

## 臨床研究についてのお知らせ

新潟県立新発田病院リウマチセンターでは以下の臨床研究を実施します。  
 当院で治療を受けられた方で、ご自身の診療情報等を以下の研究目的に使用してほしくないという方は、主治医又は以下のお問い合わせ先にお申し出ください。

① 研究課題名	関節リウマチ患者に対する横アーチサポート機能を備えたハーフィンソールの有効性
② 研究対象者及び対象期間	関節リウマチ（RA）と診断され、当センターにて入院治療を受けた患者さんで、独歩可能かつ診療上の問診で「足部の変形に不安がある」と答えた方を対象とします。 対象期間：2023年3月～2025年4月
③ 研究の目的・意義	<p>RA 患者さんは足部や足関節が侵され、歩行能力が低下する状況になりやすく、破壊や変形、痛みが強くなると日常生活に支障が出て、生活の質が落ちてしまいます。</p> <p>変形や破壊が強くなると手術療法が必要となりますが、当センターでは、手術をするほど足が変形する前に装具やインソールなどを使用し、変形や疼痛の予防ができないかと考えています。</p> <p>これまでの研究で、中足骨パッドや内側縦アーチサポートを備えたインソールの使用が「痛みを軽減させること」「足裏にかかる圧を減少させること」が報告されていますが、誰でもどんな足の変形でも、痛みや圧力を効果的に減らせるかはわかっていません。</p> <p>この研究は、RA 患者さんの足底圧や歩行能力を患者さんの足の変形の情報も織り交ぜて詳細に分析します。入院時の臨床データとの関連や影響を検討し、今後の治療の発展につなげることを目的としています。</p>
④ 研究期間	病院長の実施許可日～2026年3月31日まで
⑤ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	研究成果を学会や論文で発表します。名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑥ 利用または提供する情報の項目	診療情報（患者背景、臨床検査値、臨床所見、歩行分析結果など）
⑦ 利用する者の範囲	新潟県立新発田病院リウマチセンター
⑧ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立新発田病院リウマチセンター 主任理学療法士 今川 光 リハビリテーション副技師長 倉島 正明
⑨ お問い合わせ先	所属：新潟県立新発田病院リウマチセンター 氏名：今川 光 TEL：0254-22-3121